

1 調査日 平成22年10月15日（金）

2 調査の概要

(1) 生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)会場(愛知県名古屋市熱田区熱田西町)

(2) COP10情報発信ステーション(愛知県名古屋市東区東桜1丁目)

生物多様性条約締約国会議は、生物の多様性に関する条約(生物多様性条約)に基づいて開かれる国際会議であり、平成20年5月のボン市(ドイツ)に続いて、本年10月11日から愛知県名古屋市で開催されている。

また、この会議の開催にあわせて、住民、NPO、大学・研究機関、企業などの国内外の多様な主体が、生物多様性に関する課題や取り組みを持ち寄り、議論し、交流する機会を創出することとし、生物多様性交流フェアやCOP10情報発信ステーションの設置など、さまざまな連携・交流事業が行われている。

こうしたことから、今回は生物多様性条約締約国会議および会議会場に隣接する白鳥地区で行われている生物多様性交流フェアならびに名古屋市東区のオアシス21で行われているCOP10情報発信ステーションの取り組み状況について調査を行った。

